

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング

コード番号 4752 URL <http://www.showa-svs-eng.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一

問合せ先責任者(役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 財津 徳好

TEL 03-3639-9051

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,591	26.8	162	277.4	165	245.3	97	444.5
25年3月期第2四半期	2,044	9.1	42	△9.1	48	△16.1	17	△35.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.62	—
25年3月期第2四半期	3.72	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,432		2,243			50.6
25年3月期	4,323		2,251			52.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,243百万円 25年3月期 2,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	14.1	304	72.7	310	68.5	180	96.7	38.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	4,810,000 株	25年3月期	4,810,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	153,863 株	25年3月期	3,791 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	4,724,342 株	25年3月期2Q	4,806,209 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や日銀の金融政策を背景に、輸出関連企業の業績改善など、緩やかな景気回復の兆しがみられるものの、海外景気に対する不安感や原材料価格の高騰、消費税増税による消費減退の可能性など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業においては、売上高が前年同期に比べ増加傾向で推移しているものの、同業者間の受注競争が一層激化し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は当事業年度から新たに3ヵ年計画をスタートさせ、売上拡大と利益率向上に取り組んでまいりました。

この取り組みにより、特に金融システム関連の受注が堅調に推移し、また、このことが開発要員の不稼働による損失の軽減にも寄与したことから、売上高、営業利益ともに計画を上回る水準で推移しました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,591百万円(前年同期比26.8%増)、営業利益162百万円(前年同期比277.4%増)、経常利益165百万円(前年同期比245.3%増)、四半期純利益97百万円(前年同期比444.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、受注獲得の面では堅調に推移し、売上高2,541百万円(前年同期比26.9%増)、売上総利益340百万円(前年同期比53.5%増)となりました。

②入力データ作成事業

入力データ作成事業は、売上高50百万円(前年同期比23.9%増)、売上総利益0百万円(前年同期は売上総損失4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ33百万円減少し、1,405百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は128百万円(前年同四半期は90百万円の使用)となりました。

収入の主な要因は税引前四半期純利益165百万円、退職給付引当金の増加51百万円であり、支出の主な要因は売上債権の増加66百万円、法人税等の支払45百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は64百万円(前年同四半期は2百万円の使用)となりました。

主な要因は定期預金の預入による純支出50百万円及び会員権の取得による支出25百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は97百万円(前年同四半期は47百万円の使用)となりました。主な要因は自己株式取得による支出59百万円及び配当金の支払47百万円によるものであります。

②資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は3,450百万円(前事業年度末比86百万円増加)となりました。主な要因は現金及び預金と売掛金が増加したことによります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は981百万円(同21百万円増加)となりました。主な要因は会員権が増加したことによります。

その結果、当第2四半期会計期間末における資産合計は4,432百万円(同108百万円増加)となりました。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は622百万円(同67百万円増加)となりました。主な要因は買掛金及び未払法人税等が増加したことによります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は1,565百万円(同49百万円増加)となりました。主な要因は退職給付引当金が増加したことによります。

その結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は2,188百万円(同116百万円増加)となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は2,243百万円(同8百万円減少)となりました。主な要因は四半期純利益97百万円と配当金の支払48百万円による利益剰余金の増減、及び自己株式の取得59百万円でありませ

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年10月25日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,689,128	2,705,299
売掛金	559,486	626,065
仕掛品	13,331	13,456
その他	101,861	105,669
流動資産合計	3,363,808	3,450,490
固定資産		
有形固定資産	136,763	133,996
無形固定資産	31,634	22,700
投資その他の資産		
繰延税金資産	522,731	539,344
その他	340,415	357,365
貸倒引当金	△71,680	△71,680
投資その他の資産合計	791,466	825,030
固定資産合計	959,865	981,726
資産合計	4,323,673	4,432,217
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,233	190,693
短期借入金	—	10,000
未払法人税等	51,221	95,220
賞与引当金	191,420	196,458
その他	158,763	130,573
流動負債合計	555,639	622,946
固定負債		
役員退職慰労未払金	62,689	60,973
退職給付引当金	1,453,484	1,504,864
固定負債合計	1,516,173	1,565,837
負債合計	2,071,813	2,188,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	1,243,996	1,293,365
自己株式	△1,352	△61,126
株主資本合計	2,426,844	2,416,438
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,395	6,373
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△174,983	△173,005
純資産合計	2,251,860	2,243,433
負債純資産合計	4,323,673	4,432,217

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	2,044,280	2,591,996
売上原価	1,827,176	2,251,300
売上総利益	217,103	340,696
販売費及び一般管理費	174,163	178,654
営業利益	42,939	162,041
営業外収益		
受取利息	1,378	873
受取配当金	1,054	1,174
雑収入	2,682	2,055
営業外収益合計	5,115	4,104
営業外費用		
支払利息	—	11
固定資産除却損	51	—
自己株式取得費用	—	368
営業外費用合計	51	380
経常利益	48,004	165,766
税引前四半期純利益	48,004	165,766
法人税、住民税及び事業税	20,239	89,665
法人税等調整額	9,870	△21,330
法人税等合計	30,109	68,334
四半期純利益	17,894	97,431

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	48,004	165,766
減価償却費	12,516	11,837
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,075	5,037
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	26,090	51,380
受取利息及び受取配当金	△2,432	△2,048
支払利息	—	11
有形固定資産除却損	51	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△82,853	△66,578
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,809	△125
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	648	△820
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,252	36,459
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,558	6,727
未払金の増減額 (△は減少)	△9,091	△39,944
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△137	3,361
その他	237	237
小計	△41,156	171,301
利息及び配当金の受取額	3,391	2,718
利息の支払額	—	△64
法人税等の支払額	△52,527	△45,950
営業活動によるキャッシュ・フロー	△90,292	128,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△950,000	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	950,000	950,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,875	—
投資有価証券の取得による支出	△723	△738
会員権の取得による支出	—	△25,485
貸付けによる支出	—	△480
貸付金の回収による収入	1,752	1,641
敷金及び保証金の回収による収入	—	18,522
その他	△449	△7,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,295	△64,090
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	10,000
自己株式の取得による支出	—	△59,774
配当金の支払額	△47,946	△47,970
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,946	△97,744
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△140,534	△33,829
現金及び現金同等物の期首残高	1,434,013	1,439,128
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,293,478	1,405,299

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。